

西和賀町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (22年度)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 21年度の人件費率
22年度	人 6,990	千円 6,900,139	千円 154,658	千円 1,174,317	% 17.0	% 16.0

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

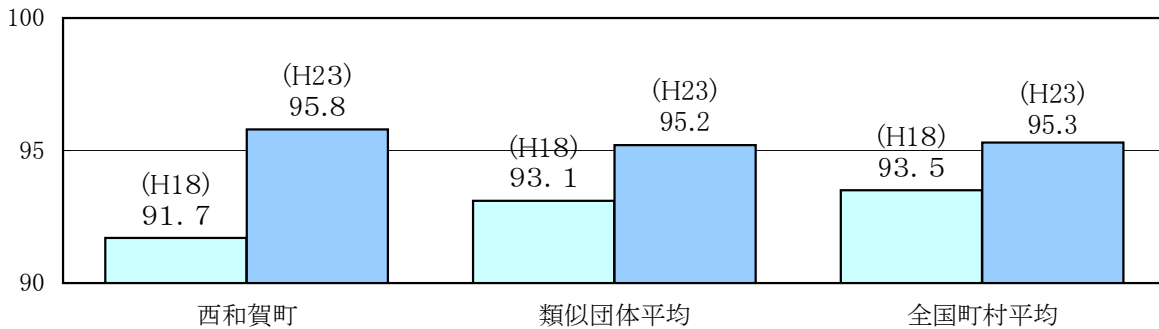
区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 127	千円 477,223	千円 64,924	千円 168,784	千円 710,931	千円 5,598	千円 5,717

- (注)1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は平成22年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

平成17年11月合併

(4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注)1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 一般行政職給料表の状況(平成23年4月1日現在)

(単位：円)

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
1号給の 給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600
最高号給の 給料月額	243,700	309,200	356,400	390,100	405,300	424,600

(注) 給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成23年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
西和賀町	41.6 歳	314,600 円	355,756 円	336,398 円
岩手県	43.3 歳	342,045 円	430,448 円	372,084 円
国	42.3 歳	327,205 円	397,723 円	397,723 円
類似団体	43.4 歳	322,165 円	375,584 円	352,415 円

②技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
西和賀町	46.7 歳	17 人	278,800 円	293,430 円	289,718 円	—	—	—	—
うち運転手	48.5 歳	3 人	288,900 円	313,466 円	311,517 円	乗用車運転手	61.2 歳	216,000 円	1.45
うち用務員	45.9 歳	3 人	273,500 円	286,600 円	287,583 円	用務員	53.8 歳	209,700 円	1.37
うち学校給食員	46.1 歳	6 人	272,500 円	277,167 円	274,033 円	調理士	43.0 歳	215,500 円	1.29
岩手県	48.8 歳	336 人	321,712 円	373,016 円	343,649 円	—	—	—	—
国	49.5 歳	3,689 人	283,862 円	321,662 円	321,662 円	—	—	—	—
類似団体	50.1 歳	5 人	302,584 円	328,341 円	319,177 円	—	—	—	—

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
西和賀町	—	—	—
うち運転手	5,030,200 円	2,771,300 円	1.82
うち用務員	4,477,700 円	2,943,200 円	1.52
うち学校給食員	4,364,500 円	2,913,100 円	1.50

※民間データは、賃金構造基本統計調査において、公表されているデータを使用している。(平成20～22年の3ケ年平均)

※民間データは、臨時職員も含まれた数値となっている。

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③税務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
西和賀町	40.7 歳	298,300 円	330,956 円	312,550 円
岩手県	— 歳	— 円	— 円	— 円
国	43.0 歳	374,992 円	444,657 円	444,657 円
類似団体	40.8 歳	304,613 円	367,032 円	331,864 円

④福祉職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
西和賀町	45.9 歳	312,700 円	329,550 円	322,605 円
岩手県	— 歳	— 円	— 円	— 円
国	40.3 歳	323,049 円	367,540 円	367,540 円
類似団体	44.0 歳	314,782 円	341,311 円	328,130 円

⑤薬剤師・医療技術職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
西和賀町	44.9 歳	306,400 円	339,525 円	321,562 円
岩手県	— 歳	— 円	— 円	— 円
国	44.5 歳	312,446 円	353,334 円	353,334 円
類似団体	— 歳	— 円	— 円	— 円

⑥看護・保健職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
西和賀町	39.7 歳	301,500 円	341,275 円	314,648 円
岩手県	— 歳	— 円	— 円	— 円
国	45.5 歳	314,065 円	343,856 円	343,856 円
類似団体	42.3 歳	308,560 円	348,987 円	322,910 円

(注)1 「平均給料月額」とは、平成23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(平成23年4月1日現在)

区 分		西和賀町	岩手県	国
一般行政職	大 学 卒	172,200 円	172,200	172,200 円
	高 校 卒	140,100 円	140,100	140,100 円
技能労務職	高 校 卒	137,200 円	137,200	—
	中 学 卒	— 円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成23年4月1日現在)

区 分		経験年数10～11年	経験年数15～17年	経験年数20～21年
一般行政職	大 学 卒	251,100 円	299,340 円	352,000 円
	高 校 卒	229,675 円	275,300 円	301,525 円
技能労務職	高 校 卒	— 円	— 円	270,265 円
	中 学 卒	— 円	— 円	— 円

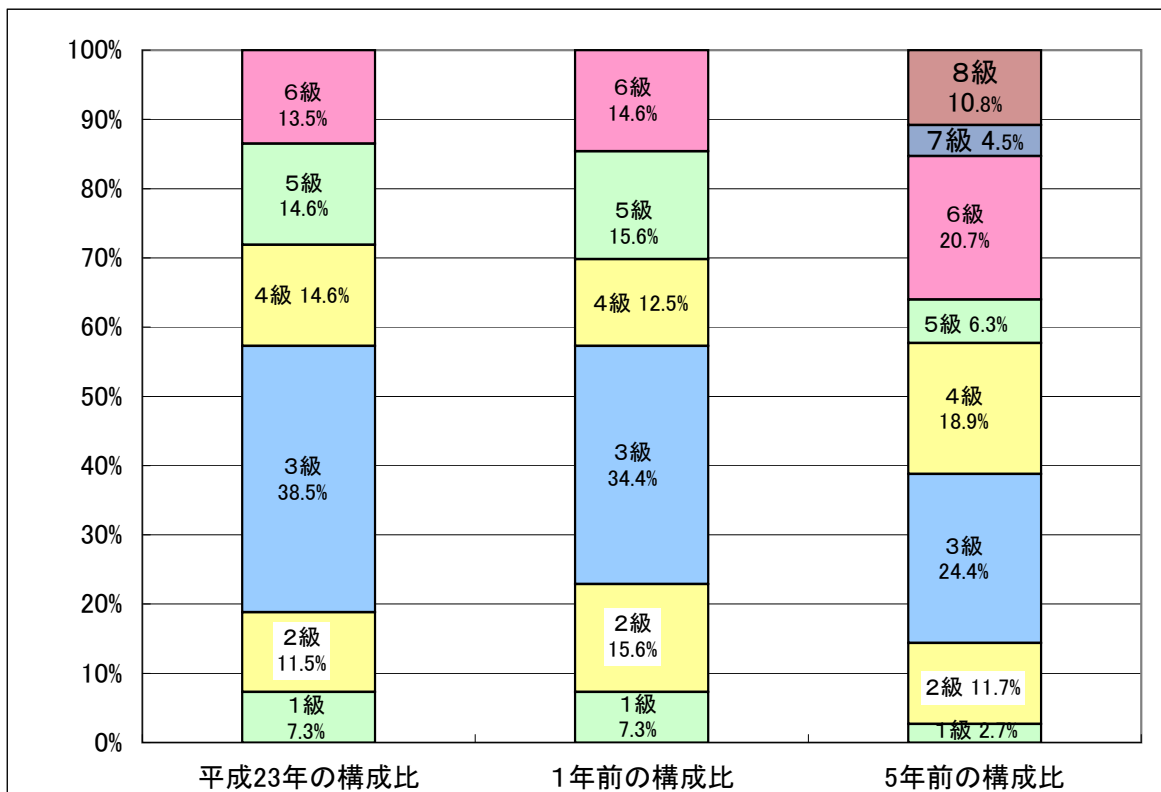
4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成23年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6級	(1) 参事の職務 (2) 課長の職務 (3) 主幹の職務 (4) 職務の内容、責任の程度が前3号と同等と認められる職務	13人	13.5%
5級	(1) 課長補佐の職務 (2) 副主幹の職務 (3) 職務の内容、責任の程度が前2号と同等と認められる職務	14人	14.6%
4級	(1) 主査の職務 (2) 職務の内容、責任の程度が前号と同等と認められる職務	14人	14.6%
3級	(1) 困難な業務を処理する主任の職務 (2) 職務の内容、責任の程度が前号と同等と認められる職務	37人	38.5%
2級	(1) 主任の職務(3級に掲げられた主任を除く。) (2) 特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	11人	11.5%
1級	定形的な業務を行う職務	7人	7.3%

(注)1 西和賀町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に8級制から6級制に変更している(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合している)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

1年間の勤務状況を所属長等が評価(内申方式)しておりますが、昇給区分に差は設けていません。

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

西和賀町	岩手県	国
1人当たり平均支給額(22年度) 1,329 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,640 千円	—
(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45)月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～10%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20% 管理職加算 15～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20% 管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

基準日(6月1日、12月1日)以前の6ヶ月以内の期間の勤務状況を所属長が評価(内申方式)し、成績率を4区分の中から決定しています。

(2) 退職手当(平成23年4月1日現在)

西和賀町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特別措置 (2%～20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特別措置 (2%～20%加算)	
1人当たり平均支給額	千円	25,606 千円			

(注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額である。

2 国数値は、平成22年4月1日現在である。

(3) 地域手当

(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)			4,109
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)			821,862
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
医師及び歯科医師	15 %	5 人	15 %
西和賀町	0 %	183 人	0 %

(4) 特殊勤務手当(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		27,578 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		689,448 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)		21.9 %	
手当の種類(手当数)		14	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
行旅死病人措置手当		行旅死病人の収容その他の措置	1件につき700円、1時間以内の場合は500円
死体処置手当		患者の死体の処置	1体につき600円以内
手術手当		手術の介助	1回につき1,000円以内
麻薬管理者手当		麻薬の管理	1月5,000円
医師特別手当	病院等に勤務する医師		病院長4級 580,000円 病院長3級 550,000円 副院長4級 540,000円 副院長3級 400,000円 医 長 250,000円 主任医師 200,000円 その他の医師 155,000円
夜間看護等手当	病院等に勤務する助産師、看護師、准看護師	深夜(午後10時から翌朝5時前)に勤務した場合	勤務1回につき 全勤務が深夜の時6,800円 4時間以上の時 3,300円 2時間～4時間の時2,900円 2時間未満の時 2,000円
放射線取扱手当	病院等に勤務する放射線技師		1月15,000円
病理細菌取扱手当	病院等に勤務する検査技師		1月15,000円
薬学研究手当	病院等に勤務する薬剤師		1月12,000円
歯科衛生士手当	病院等に勤務する歯科衛生士		1月12,000円
歯科技工士手当	病院等に勤務する歯科技工士		1月12,000円
臨床工学技士手当	病院等に勤務する臨床工学技士		1月12,000円
理学療法士手当	病院等に勤務する理学療法士		1月12,000円
作業療法士手当	病院等に勤務する作業療法士		1月12,000円

※保育士手当については、平成19年3月31日をもって廃止

(5) 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	23,969 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	135 千円
支給実績(21年度決算)	25,364 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	175 千円

(6) その他の手当(平成23年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり	
					平均支給年額	
					(22年度決算)	
扶養手当	①配偶者 13,500円 ②配偶者以外 2人まで1人につき6,000円(配偶者が扶養者でない場合1人6,500円、配偶者がいない場合1人11,000円)、3人以上は1人につき5,000円	同		17,458 千円	210,331 円	
住居手当	①月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に、負担している家賃に応じ最高27,000円まで支給	同		4,444 千円	246,889 円	
初任給調整手当	医師に採用された職員に支給 月額306,900円以内	同		10,210 千円	2,041,960 円	
単身赴任手当	公署を異にする異動等により転居し配偶者と別居することとなり転居前の住居からの通勤距離が60km以上の職員に支給 月額23,000円 100kmを超える場合加算あり	同		813 千円	271,000 円	
通勤手当	①交通機関(電車・バスなど)の利用者に50,000円を限度に支給 ②交通用具(自動車等)利用者(通勤距離2km以上の場合)距離に応じ2,000円～24,500円	同		14,684 千円	101,268 円	
管理職手当	①病院長、副院長、医長48,200円 ②課長、局長、主幹28,500円 ③看護師長、保健師長28,500円 ④科長25,100円 経過措置期間中	異	支給額	10,081 千円	387,742 円	
管理職特別勤務手当	管理職の職員が週休日等に勤務した場合に支給 1回4,000円	異	支給額	0 千円	0 円	
休日勤務手当	休日等に勤務した場合に勤務時間当たりの給与額に135/100を乗じた額を支給	異	勤務時間当たりの給与額の積算方法	0 千円	0 円	
宿日直手当	宿日直勤務を命ぜられた職員に支給 1回:病院、診療所に勤務する医師は20,000円 病院、診療所に勤務する医師以外は5,500円 その他の職員は4,200円	異	支給額	9,104 千円	82,766 円	
寒冷地手当	①扶養親族のある世帯主17,800円 ②その他の世帯主 10,200円 ③その他 7,360円	異	西和賀町は4級地のみ	10,865 千円	60,696 円	

6 特別職の報酬等の状況(平成23年4月1日現在)

区 分		給 料	月 額	等
給 料	市 区 町 村 長	639,000 円 (円)	(参考)類似団体における最高/最低額	809,400 円/ 364,500 円
	副 町 長	533,000 円 (円)		671,700 円/ 365,000 円
	収 入 役	— 円 (円)		円/ 円
報 酬	議 長	243,000 円 (円)		364,000 円/ 220,000 円
	副 議 長	196,000 円 (円)		285,000 円/ 168,100 円
	議 員	181,000 円 (円)		263,000 円/ 135,800 円
期 末 手 当	市 区 町 村 長 副 町 長 収 入 役	(22年度支給割合) 2.60	月分	
	議 長 副 議 長 議 員	(22年度支給割合) 2.60	月分	
退 職 手 当		(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	市 区 町 村 長	給料月額×42.5/100×在職月数	13,035,600 円	任期毎
	副 町 長	給料月額×24.5/100×在職月数	6,268,080 円	任期毎
	収 入 役			任期毎
	備 考			

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

- 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

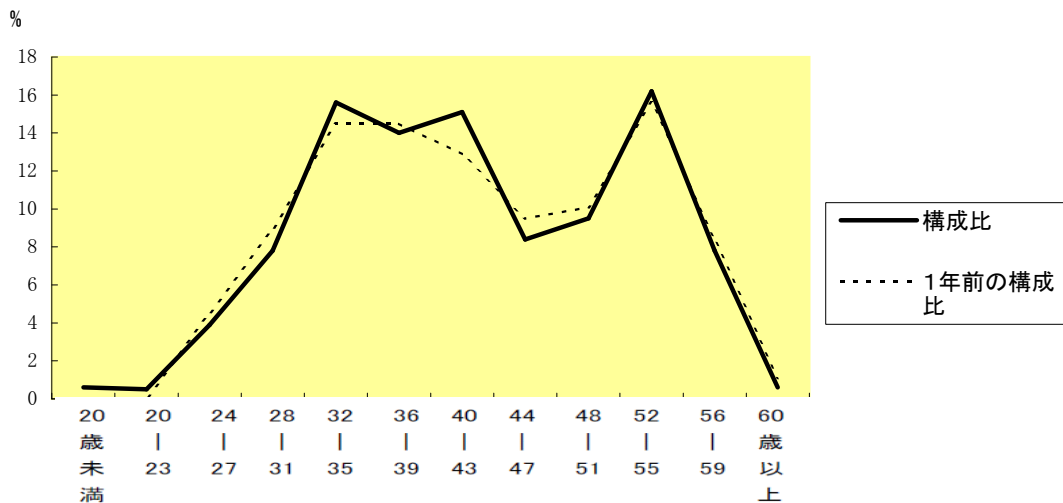
(各年4月1日現在)

分 部 門	区		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
			平成22年	平成23年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議会	3	3	0	
		総務	28	28	0	
		税務	8	8	0	
		労働	0	0	0	
		農林水産	13	13	0	
		商工	8	7	△ 1	事業量の減
		土木	7	7	0	
		民生	28	28	0	
		衛生	7	7	0	
		計	102	101	△ 1	<参考> 人口1,000人当たり職員数 14.45 人 (類似団体の人口1,000人当たり職員数 11.88 人)
	教育部門	26	25	△ 1	事業量の減	
	小 計	128	126	△ 2	<参考> 人口1,000人当たり職員数 18.00 人 (類似団体の人口1,000人当たり職員数 14.56 人)	
公 営 会 社 等 部 門	病院	41	42	1	介護保険スタッフ充実	
	水道	2	2	0		
	下水道	2	2	0		
	その他	7	7	0		
	小 計	52	53	1		
合 計		180	179	△ 1	<参考> 人口1,000人当たり職員数 25.61 人	
		[203]	[203]	[0]		

(注)1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況(平成23年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 〜 23歳	24歳 〜 27歳	28歳 〜 31歳	32歳 〜 35歳	36歳 〜 39歳	40歳 〜 43歳	44歳 〜 47歳	48歳 〜 51歳	52歳 〜 55歳	56歳 〜 59歳	60歳 以上	計
職員数	1人	1人	7人	14人	28人	25人	27人	15人	17人	29人	14人	1人	179人

②定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(単位:人・%)

区 分 部 門	18年	19年	20年	21年	22年	23年	過去5年間 の増減数(率)
一般行政	118	114	109	107	102	101	△ 17 (△ 16.8)
教 育	30	29	28	28	26	25	△ 5 (△ 20.0)
普通会計計	148	143	137	135	128	126	△ 22 (△ 17.5)
公営企業等会計計	55	48	48	52	52	53	△ 2 (△ 3.8)
総合計	203	191	185	187	180	179	△ 24 (△ 13.4)

(注)1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。